

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和2年2月28日

事業所名: リハテラスひだか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○	のびのびと動き回れる室外活動(公園など)も行っている	利用人数が多いときは狭く感じる。事業所内の物の配置を工夫すればもう少し広くできるのではないか。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		法令上の配置基準以上の職員を配置している。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		バリアフリー化はしているが、フロアマット等の僅かな段差に関しては、装具を付けている児童等から目を離さないようにしている。また、境界に関してはテープで枠線を施すことによって視覚的にわかりやすいようにしている。イラストでの説明を貼るなど配慮している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		毎日掃除を行いアルコール除菌して綺麗にしている。自由時間を個々に好きなことができる空間を作っている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			全職員、時間帯が異なるパート職員ともしっかりと情報共有できる時間を増やし、より改善していく必要がある。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		職員会議などで話し合い設ける。	保護者様よりの意見を頂いるが場所・予算等の理由によりお答えできていないものなどがある。より、保護者様の求める支援を行えるように努力していきます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページ上にて掲載しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		現在実施しておりません。保護者様よりの保護者向け評価アンケートのみとなります。他事業所より意見を頂いた際は、参考にさせていただきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		外部研修の機会を何度も設け、参加を促している。	
次ページへ続く						

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和2年2月28日

事業所名: リハテラスひだか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			現在より、保護者との面会の機会を増やし、距離を縮めて計画を立てていくべきである。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		アセスメントシートを使用しています。	
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		児童、保護者様の要望、当事業所が売りとしている活動内容等を勘案して支援内容の設定をしています。	より具体的な支援内容を設定できるように今後も努めてまいります。
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	○			左記に沿った支援を心がけて支援していきます。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職員同士で意見を出し合い、その日の活動内容、運動プログラムや行事、イベントを決定しています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		当事業所で毎日行うストレッチは、習慣化した方が良いと考えるが他の運動は変化がある様に定期的に変更している。	イベントを増やし、より児童が楽しめるようにしていきます。
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		長期休暇の時にしかできない遊び、活動を設定している。	長期休暇については、イベントを増やす・長期休暇の課題内容の工夫などを行っていきたい。
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		集団活動時と個別活動を行っており、適時組み合わせています。	
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼時に前日からの引継ぎ事項の確認後、前日、当日の支援内容の打ち合わせ。勤務時間が異なる職員もいるため、支援開始前にも行っている。	
19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		勤務時間と送迎時間の関係上、長い時間をとることができない。翌日に前日の内容もふまえた上で打ち合わせをすることになっている。	
次ページへ続く						

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和2年2月28日

事業所名: リハテラスひだか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6か月に一度のモニタリングを実施している。	
	22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		公共の施設を利用したり、事業所外での活動を多く行っている。その他で自然に触れるなどの多様な経験を積んでいる。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者が出席しています。	担当者も出席するように促している。
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか				
	25	(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		行事予定のやり取り、トラブル等の連絡、情報共有に努めています。	
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				該当児童なし
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				該当児童なし
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
次ページへ続く						

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和2年2月28日

事業所名: リハテラスひだか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	30	(放課後等デイサービスのみの)就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		相談支援員と保護者からの聴き取りと、就学後の担任教諭へのアンケートや会話からの情報共有のみ。今後、就学前の事業所等との連携を行っていけるように努めたい。
	31	(放課後等デイサービスのみの)学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				前例及び、該当児童なし。開所より、移行対象となる児童がいません。今後、該当する児童がいる場合には情報共有に努めます。
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		外部で開催されている研修には積極的に参加を促しています。医療機関などの専門機関に助言を求めることもあります。	情報共有、連携できるように努める。
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	他事業所の放課後等デイサービスと交流を行った。	障害のない児童との活動はないため、機会があれば保護者の同意を得た上で行おうと考えている。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		児童発達支援管理責任者が出席しています。	
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時に、何をしたか、何にがんばって取り組んだか話すようにしている。	短い時間ではあるが今後も継続していく。
保護者への説明責任等	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		
	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用契約時に丁寧に説明している。保護者に疑問があった場合、きちんと説明を行っている。	利用料金に関して、制度上難しい内容になるがよりわかりやすく説明できるように心がける。
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	○		モニタリングや個別支援計画を説明しています。	
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談を受けた際は、随時対応いたします。	
次ページへ続く						

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和2年2月28日

事業所名: リハテラスひだか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		固定電話への応答は、管理者の携帯へ転送するようになっている。また、電話以外での方法として公式LINEなど窓口を複数用意し、随時対応している。	
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	定期的な会報ではないが上記、LINEの他、紙媒体でのイベント告知・注意喚起等の連絡は行っている。	
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報に関する同意書を頂いております。	
保護者への説明責任等	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		特性に応じた伝え方、文字が分かりにくい児童には、イラストを使うなどその子がわかるように工夫している。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		機会があれば、保護者の同意を得た上で行おうと考えている。
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		職員、保護者が手に取れる場所にマニュアルを配置しています。	
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		避難訓練の他、散歩の際には避難ルートを歩くなどしています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		服薬や発作等の有無については把握している。	予防接種に関しては、把握できていなかったため今後改善します。(麻疹等の病歴を含め予防接種の有無を把握できる書類の整備など。)
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか		○		該当児童なし。
次ページへ続く						

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和2年2月28日

事業所名: リハテラスひだか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		契約時に説明を行っている。	該当児童なし。今後、どの範囲までを身体拘束とするか、また、上記における身体拘束におけるやむを得ない場合について書面として整備し、保護者からの同意を得る必要がある。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。